平成 31年1月18日

研修報告書

氏名：湊川　真理

所属：せや在宅クリニック

研修期間：平成30年　5月8日　～　平成　30年12月31日

研修場所：信州大学医学部附属病院遺伝子診療部

受講動機：遺伝分野に継続して関わりを持つため

研修内容： 毎週火曜日　症例のまとめ

　　カンファレンス参加（症例カンファレンス、IRUDカンファレンス）

研修成果：CHST14を原因遺伝子とする筋拘縮型エーラスダンロス症候群の国際共同研究の症例のまとめと分析を行いました。また、カンファレンスで症例に触れることができ、継続して遺伝の分野に関わりを持つことができました。

その他（感想・要望・反省点、等）：カンファレンスに参加し、これまで自分の所属してきた施設と比べても、遺伝カウンセリングの方針や方向性は異なり、施設によるのか地域によるのか、様々なやり方や考え方があることを知り、勉強になりました。症例をまとめながら、疾患詳細を勉強することができ、楽しく学ぶことができました。また、図書館の利用について、論文・文献等の複写取り寄せもできるようになると、研究・研修もしやすくなると思います（インテンシブコースという常に在籍しているわけではない立場なので、仕方がないとは思うのですが）。